



2023年4月25日

各位

会社名 木徳神糧株式会社  
代表者名 代表取締役社長執行役員C00 竹内 伸夫  
(コード番号: 2700)  
問合せ先 取締役常務執行役員  
管理部門 統括 稲垣英樹  
電話番号 03-3233-5121

## 業績予想の修正及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年2月16日の2022年12月期決算発表時に開示した2023年12月期通期（2023年1月1日～2023年12月31日）の連結業績予想及び配当予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 連結業績予想の修正について

#### (1) 2023年12月期通期連結業績予想の修正（2023年1月1日～2023年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	112,000	1,000	1,100	700	432.03
今回発表予想 (B)	112,000	1,580	1,680	1,100	678.93
増減額 (B-A)	-	580	580	400	
増減率 (%)	-	58.0	52.7	57.1	
(ご参考) 前期実績 (2022年12月期)	104,704	1,316	1,371	1,038	641.01

#### (2) 修正の理由

当社グループの主力である米穀事業において、米の生産に係る肥料やエネルギーのコストが高騰したことで令和4年産米の取引価格は3年ぶりに上昇に転じました。食品の値上げによる消費者の節約志向が強まる一方、中食・外食の需要については新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されたことで回復が顕著になっており、今後も継続することが見込まれます。このような状況のなか、需要に対応した仕入の徹底や仕入ルートの複線化等、業態ごとの仕入戦略が奏功し原料調達や提案営業において優位性を実現したこと、物流等流通コストが上昇しているなかで構造改革の推進によるコスト全般の見直しを徹底したこと等により、営業利益は1,580百万円、経常利益は1,680百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は1,100百万円と、前回発表予想を大きく上回る見込みです。

## 2. 配当予想の修正について

### (1) 2023年12月期配当予想の修正

	年間配当額				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想	—	25.00	—	25.00	50.00
今回発表予想	—	30.00	—	30.00	60.00
当期実績					
(ご参考) 前期実績 (2022年12月期)	—	25.00	—	35.00	60.00

(注) 2022年12月期期末配当金の内訳：普通配当25円00銭、記念配当10円00銭（創業140周年記念配当）

### (2) 修正の内容

当社は、2023年12月通期連結予想の修正に伴い、2023年12月期の配当金予想については、第2四半期期末に1株当たり30円、期末に1株当たり30円、通期合計で1株当たり60円の配当とさせていただきます。

(注) 本業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、様々な要因の変化により実際の業績とは大きく異なる場合があります。さらに業績に影響が生じる場合は、判明次第お知らせいたします。

以上